

実証実験から見出されたおもなリスク・課題(アンケート調査結果)

大区分	中区分	リスク・課題
機密性	情報の漏洩	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯端末を盗難されることによる、個人情報の流出に対する懸念がある。(青森実験結果) ・店舗情報を公開することにより、空き巣などの被害を懸念する声がある。(神戸実験結果)
完全性	誤情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・意図しない場所において、最寄りの無線マーカから情報を提供されてしまった。(万博実験結果) ・方向センサーの取り付けに不備があり、誤った情報を提供する状況にあった。(万博実験結果) ・店舗の情報が更新されていないことにより誤情報が提供されてしまった。(神戸実験結果)
	情報の改ざん	<ul style="list-style-type: none"> ・シールタグを勝手に張替えられ誤った情報が提供される。(神戸実験結果)
可用性	サービスの利用停止	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供が必要な場所にマーカ類がないためサービスを受けることができなかった。(万博実験結果) ・歩行速度や杖の振り方が早いために、適切に情報を読み込むことができなかった。(神戸実験結果) ・屋外の天候によって情報が提供できなくなる。(神戸実験結果) ・シールタグの紛失、損傷により情報が提供できなくなる。(神戸実験結果) ・誘導用ブロックの上の障害物(雪山等)により、情報を得られなくなる。(青森実験結果)
	機器の誤動作	<ul style="list-style-type: none"> ・シールタグに密着させても情報を読みとれないことがあった。(青森実験結果) ・携帯端末にイヤフォンが完全にささっていないために、音声案内が聞こえなかった。(万博実験結果)